

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項案	理由 （本項目は公表されません）	総合評価	改善策等の提言
1	市民活動支援課	I	1	（1）	1	人権尊重についての広報・啓発	木更津市人権擁護委員協議会木更津市部会主催により、主に12月の人権週間中に各種啓発活動を行い、地元地方紙を通じ広報を行います。	女性の人権擁護についての理解を深めます。	木更津市人権擁護委員協議会木更津市部会主催により、木更津ことまつりやオレンジフェスタにより、また、12月の人権週間及びそれに伴う人権・行政特設相談について市公式ホームページや広報ささらづへの掲載を行い、市民への周知を図ります。	木更津市人権擁護委員協議会木更津市部会主催により、9月27日に開催された「ささらづオレンジフェスタ」に人権啓発物資を200部提供し来場者へ配布しました。 なお、令和3年度の木更津ことまつりでは、感染症拡大防止の観点から出展を見送りました。	B	当初の計画が変更となったものの、ささらづオレンジフェスタにおいて啓発物資の配布を行うことができました。	B	今後も、さらなる人権啓発の推進のため、さまざまな機会をとらえて柔軟な対応を行い、啓発活動に努めること。	感染症拡大防止の観点から木更津ことまつりの出展を見送ったことからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
3	市民活動支援課	I	1	（1）	1	人権尊重をテーマとした講座・研修会等の開催	木更津市人権擁護委員協議会主催により、4市人権擁護委員を対象に、講演会・研修会を開催します。	女性の人権も含めた人権尊重についての理解を深めます。	木更津市人権擁護委員協議会主催により、4市人権擁護委員を対象に研修会を実施しました。 人権相談だけでは対応することができない相談テーマに関して、適切な相談窓口を紹介できるように情報提供を行うことを検討します。	各種相談窓口の一覧が掲載されたパンフレットを研修開催時に人権擁護委員に配布します。	B	研修会が中止となった場合など、今後は各委員への情報提供方法について検討を行います。	-	今後も、会議が中止された場合でもパンフレット等やオンライン会議システムを通して情報交換を行うなど、柔軟な対応を心がけること。	庁外組織の主催による活動であることから主催者判断での中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
7	市民活動支援課	I	1	（1）	1	県・自治体等との情報交換	県内任意の市町村で構成される「千葉県市町村人権施策連絡会」に参加し情報交換を行います。	本市人権施策を進める上での参考となります。	令和元年度は他の会議と日程が重なり出席がかなわなかったため、可能な限り出席するよう努めます。	令和2年度は、香取市が幹事市となる予定であり、全ての開催回に出席するよう努めます。	B	今後も可能な限り出席するよう努めます。	B	今後も、会議が中止された場合でもパンフレット等やオンライン会議システムを通して情報交換を行うなど、柔軟な対応を心がけること。	会議の出席が目的ではなく、会議の中で情報交換を行い、人権施策に役立つ考え方の醸成が本来の目的であるためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
24	学校教育課	I	2	（1）	1	技術・家庭科の男女共修の徹底	各学校での技術家庭科の共修を徹底します。	男女ともに、基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てます。	学習指導要領においても、男女共修を踏まえて行うこととされているため、実践的・体験的な学習について、男女共修を実施するよう、技術・家庭科担当教員に対し、働きかけを行います。 技術・家庭科分野に限らず、児童、生徒名簿をはじめ、日常的に男女混合の配置を考慮していきます。	令和3年度は、市内6小学校で環境教育推進事業「エコ・クッキング」を実施しました。今年度以降は、希望校を募り、感染対策を踏まえた内容で実施を促しながら、啓発活動を続けていきます。	B	従来の活動が制限される中で、感染対策をとりながらの実施可能な範囲での活動となりました。導入された1人1台タブレットや電子黒板を積極的に活用し、魅力ある授業づくりを継続して推進していきます。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
25	学校教育課	I	2	（1）	1	保健体育の男女共修の促進	保健体育科担当教員に対し、各学校において可能な領域や種目で共修を実施することを働きかけます。	運動における競争や協同の経験を通して、公正な態度や進んで規則を守り互いに協力して責任を果たす態度を育てます。	各学校において、可能な領域や種目で男女共修の機会を設け、男女の相互理解を深めます。 運動会、体育祭での学校行事において、共修の機会を設けていきます。	可能な領域や種目で男女共修の機会を設けるよう、各学校に対して働きかけを行います。 体育祭でのダンス活動や武道の授業において、男女共修の時間を設け、共修の機会を図っていきます。	B	各学校が、工夫をしながらの制限下での実施となりました。できることが少しずつ増えてきた現状を踏まえ、さらに多くの単元で実施するよう周知が必要であると思います。	B	今後も、男女共修の機会を設けるよう各学校に対する働きかけを行い、さまざまな機会をとらえて周知を進め男女共同参画共修の促進に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
26	学校教育課	I	2	（1）	1	PTAや保護者に対する男女共同参画教育理解への働きかけ	全教育活動を通して男女共同参画に関する教育の実施について、PTA・保護者に理解を得ると共に、男女共同参画を図ります。	父親の保護者会参加を呼びかけ、父母が協力して子育てをするという意識を高めます。	PTA役員、学校評議員、学校支援ボランティア等の活動を得、男女共同参画の機会を得ていきます。PTA役員等の募集においては、男女の差なく、広く呼びかけを行っており、男女共同参画の機会を図っていきます。	令和3年度においては、昨年度から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、多くの活動が制限を受けました。そのなかでも、学校評議員や学校支援ボランティア活動等を通じて、男女共同参画を推進しました。登下校の見守り活動等、学校及び地域における安全・安心の確保に対し、男女ともに共同して活動を行うことができました。	B	学校支援ボランティア活動では、女性の参加が各学校等で活動を支えており、小中学校においては欠かすことのできないものとなっています。令和3年度はボランティア交流会をオンラインで開催したところ、より積極的な女性の参画が見られました。学校評議員制度とあわせ、今後も継続した啓発活動を続けていきます。	B	今後も、さらなる男女共同参画の推進のため、さまざまな機会をとらえて啓発活動に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項案	理由 （本項目は公表されません）	総合評価	改善策等の提言
27	学校教育課	I	2	（1）	1	教職員に対する研修の実施	教職員が人権に関する正しい理解と認識を深め、指導力と資質の向上を図るため、計画的な研修を推進します。	全教育活動の中で、児童生徒一人一人を大切にしている教育を推進できるような、教育課程を編成します。	夏季休業期間を利用して、特別支援教育、道徳、教育相談等の研修会を開催し、教職員の理解と認識を深め、今後の指導力と資質の向上を図り、教育課程への反映を行っていきます。	夏季休業期間を利用して、特別支援教育、道徳、教育相談等の研修会を開催します。研修会を通じて得た人権に関する正しい理解と認識を今後の指導力と資質の向上へとつなげていくような、講座内容を検討します。	昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった夏季休業期間を利用しての研修会ですが、令和3年度は感染症対策を徹底、人数の制限、複数回の開催などの準備をすることで、講義形式で実施することができました。オンラインでの開催についても、準備を進めることができました。	B	人数制限のための複数回の開催は有効であるものの、距離を取ることでできる空間を持っていた場合は課題となっています。オンライン形式での研修は、講義形式での研修からワークショップ型の研修への対応を検討していきます。	B	今後も、さらなる男女共同参画の推進のため、さまざまな機会をとらえて啓発活動に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
32	オーガニクシティ推進課	I	2	（1）	2	保育士への男女共同参画学習の促進	求めに応じて保育士の研修会へ講師を派遣します。	保育士へ男女共同参画の必要性、重要性についての理解が得られます。	保育士の研修会等への講師派遣は、派遣要請を待つだけでなく、関係機関と連携し広く周知を行い、積極的な講師派遣を行います。	派遣要請を待つだけでなく、関係機関と連携し広く周知を行い、積極的な講師派遣を行います。	情報提供により、男女共同参画についての理解を得るよう努めました。講師派遣の依頼がなかったため実績はありませんでした。	－	関係部署や関係機関と連携し、情報共有を図ることにより、講師派遣の活用につなげていきます。	－	今後も、関係部署・機関と連携し積極的な周知を行い、男女共同参画の推進を図ること。	講師派遣が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。
34	生涯学習課	I	2	（2）	1	男女共同参画の視点にたった多様な学習メニューの設定	公民館と連携し、公民館で開催されている学習プログラムを開発するとともに、既存の学級講座を見直し、男女共同参画に関するテーマを積極的に取り入れます。	「男女共同」「男女共同参画」に関するテーマを学級講座に設定し、女性問題に関する啓発に努めます。	各公民館の家庭教育学級において、男女共同参画を視野に入れた学習内容を検討しました。今後も継続的に検討します。	各公民館に、「男女共同」「男女共同参画」について学習できるメニューを取り入れるよう働きかけます。	新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭教育学級の実施が見送られる状況となり、働きかけができませんでした。	－	今後も公民館の家庭教育学級が互いに学び合い、学級の内容が充実するよう研修会を開催します。	－	今後も、関係部署・機関と連携し積極的な周知を行い、男女共同参画の推進を図ること。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	I	2	（2）	1	男女共同参画の視点にたった家庭教育学級・講座の開催	各公民館で男女共同参画の視点にたった家庭教育学級・講座を開催することができます。	子育て学習を通して男女共同参画の重要性を啓発することができます。	家庭教育学級の活動を通して、男女共同参画の啓発に努めます。	各公民館で、地区対象の家庭教育学級・講座を開催します。								
37	富来田公民館	I	2	（2）	1	富来田幼児家庭教育学級の開催	就学時前の児童を対象に、子育てに対して悩むことなく親同士が気軽に相談できる支援体制作り役立てます。	子育てに関して、さまざまなことを学ぶことにより、子育てに対するの悩みを解決されることが期待できます。	若い父親も一緒に参加しやすい内容や日程を設定し、親子で楽しめる事業内容を検討します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、孤立しやすい地域の母親のコミュニティの場となるよう、また子どもと心や体の相談や、母親（夫婦）として必要な知識を学習する学級を開催していきます。	新型コロナウイルス感染症の予防のため、計画の半分を開催する予定で募集をしましたが参加者が増えず、1回のみの開催でした。	C	コロナ禍での開催について対応できる活動を工夫していきます。	C	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	参加者が集まらず不十分な結果であったことからC評価とする。	C	2次評価を踏まえて取り組むこと。
38	富来田公民館	I	2	（2）	1	富来田子育てセミナーの開催	小・中学生の親として、子どもにどのように接したらよいかを学ぶとともに、地域全体で子育ての支援に役立てます。	地元、小・中学校との連携を図りながら、地域全体で子育てを支援することにより子育てに対する悩みを解決されることが期待できます。	保護者が参加しやすい内容や日程を役員さんと検討しより多くの方に参加していただけるよう、LINEや口コミなどを利用します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、富来田家庭教育学級（いちごくくらふ）として、小・中学生の親を対象に講師を招いて学習会を年11回程度開催していきます。	新型コロナウイルス感染予防のため3回中止となりました。自身の健康が子育てに大きく影響し、食事や運動の大切さに意識を高め、参加者の交流を深めながら6回開催しました。	B	コロナ禍での開催について、参加者と連絡を取り合い、親睦の輪を広げる工夫をしていきます。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
41	市民課（金田出張所）	I	2	（2）	1	金田地区家庭教育推進事業の開催	幼・小学生期の母親に対し、子どもの養育に関する情報交換・学習の機会を設けます。	男女共同参画による活動が促進されることが期待できます。	今年度も、小学校と連携し、新1年生の説明会時に、家庭教育講演会を実施します。	学校と連携して家庭教育講演会を実施します。	2月に開催予定だったが、緊急事態宣言を受け中止した。	－	小学校と連携し、実施につなげていきたい。	－	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。
42	中郷公民館	I	2	（2）	1	家庭教育学級、幼児家庭教育学級の開催	子育てに関する様々な問題・課題・親のあり方について学習を行う学級を開催します。	男女相互の理解を深め、それぞれの役割を認識し合うことにより男女共同参画の促進に繋がることが期待できます。	育児・家事へ参画する男性割合の低さ（世論）を皆で考え、改善策を模索する内容を取り入れます。	「親おやCAfe」「中郷やき思春期学級」を開催します。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため年間を通して実施することはできませんでした。	C	もう少し男性が参加しやすい内容を考えていきたいと思えます。リモート参加可能なカリキュラムも考慮したいと思えます。	－	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項案	理由 （本項目は公表されません）	総合評価	改善策等の提言
45	東清公民館	I	2	(2)	家庭教育学級・幼児家庭教育学級の開催	子育てに関する様々な問題・課題について学習し、お互いに交流できる学級を開催します。	家庭教育を学習することによって、男女相互の理解を深め、それぞれの役割を認識し合うことにより男女共同参画の促進に繋がることが期待できます。	小中学生のママ講座は、いまだ一度、家庭教育の原点から見つめ直すことに重点を置き、従来の講座内容に加えて、「子育てを考える」プログラムを充実させていきます。幼児家庭教育学級は、今年度も身近なほたる野町内会集会場を会場に実施し、より多くの母親が参加できるように内容の充実を図ります。	小中学生のママ講座（年10回開催予定） 幼児家庭教育学級（年8回開催予定）	コロナの休館に伴い9月が開催できなかったが、それ以外9回実施することができた。子育ての話し合いも熱心になれ有意義な活動になった。幼児学級は募集人員に満たなかったため開催できなかった。	B	小中学生のママ講座では、学級テーマとして男女共同参画について盛り込むことはできなかったが、話し合いの中でもそれらの視点を深めることができた。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
46	清見台公民館	I	2	(2)	たんぼぼ家庭教育学級の開催	たんぼぼ家庭教育学級開催し、親睦交流活動などのイベントで、父親の参加を求めています。	子育ての男女（夫婦）共同という意識の促進が期待できます。	父親も参加できそうな内容も含めて、子育てに関する課題などについて学習、交流の機会を設け、参加者が企画や運営をするよう努めます。	父親が興味をもてそうな内容も考えて、たんぼぼ家庭教育学級を開催します。親子活動については新型コロナウイルスの感染状況をみて計画します。	10月は父親も家庭で生かせるよう、親子のコミュニケーションについての講演を開催。新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、親子活動は無しとし、心豊かになるような、物作りなどを取り入れました。	B	活動内容が家庭で話題になる等、子育ての男女共同の意識の促進、親子の交流に生かされました。コロナ感染拡大により、交流の機会が減る中、学級内の交流も大切にしています。	A	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	予定通り事業が実施できたことからA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
48	岩根西公民館	I	2	(2)	なのはな家庭教育学級の開催	小中学生をもつ親を対象にした家庭教育学級を開催し、家庭教育の充実と、子育て支援を図ります。	男女共同参画の視点に立った子育てや家庭内での男女平等意識を高めます。	幅広い年齢層の母親が集まっているので、多様なニーズに合わせた学習課題の設定・計画を多方面から検討します。コロナ禍においても、子育てや家庭生活が豊かになるような学習課題をさがし、幅広い学習ができるようにします。子育てに父親母親が協力して参画できるように学習内容の工夫を図ります。	月1回の学級で、子育てに活用できる学習を様々なジャンルから設定し、興味関心が高く持つ積極的に学習できるように内容の工夫と充実を図ります。コロナ禍での心身のストレスを軽減させることができるような内容の学習を取り入れ、少しでも心豊かに家庭生活や子育てができるようにします。	コロナ禍の中でしたが、5月の開級式に始まり、年間8回の学級を開催することができました。家庭生活に活かすことができるよう、ポタニカル石けん作りや韓国の家庭料理を学んだり、クラフト手芸や竹とうろう作りなどの工芸にも挑戦したりしました。また、SNSの落とし穴について学び、子育てに活かせる内容も取り入れました。	B	毎月1回の開催がほぼ予定どおり実施できました。新しい内容を取り入れ、学習を充実させることができました。更に幅広い視野に立った学習内容を工夫していきたいと思っています。	A	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	予定通り事業が実施できたことからA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
49	西清川公民館	I	2	(2)	家庭教育学級（子育ておしゃべりサロン）の開催	小中学生期の子どもたちをもつ親を対象にした家庭教育学級を開催し、子どもたちの心身の発達や親子関係、子育てについての学習を通して家庭教育の充実を図ります。	親と子の関係について考えることで、男女共同を学ばせかけとなりま。	学級生同士での意見交換を中心として、子育てや家庭環境について積極的に学ぶことができるように支援を行います。	年間6回のグループワークや体験活動による学習と1回の移動研修を予定しています。家族で参加できる回を設け、学級生間だけでなく、家族間でのコミュニケーションについて考えます。	今年度はグループワークや体験活動による学習等を4回実施し、学級生が希望する企画を実施できました。	B	新しい学級生に積極的に学級運営にかかわってもらい、学級生の持ち込み企画をさらに増やしたいです。	B	引き続き内容の充実等を行い、男女共同参画の推進に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
50	波岡公民館	I	2	(2)	波岡家庭教育学級の開催	子育てや家庭教育の諸問題を父親・母親の役割のあり方などの視点から学習する波岡家庭教育学級、思春期家庭教育学級、波岡子育て学級を開催します。	様々な角度から家庭教育に関する学習を行うことで、家庭内の子育てや家庭生活における性別役割分担意識の定正に努めます。	子育てに関する様々な問題課題について、話し合い、男女間わすお互いを理解し、協力することの大切さを学習します。	波岡子育て学級を年間10回以上、思春期家庭教育学級を年10回実施します。	新型コロナウイルス感染症拡大や、空調工事に伴う臨時休館の影響を受け、波岡子育て学級を年間4回、思春期家庭教育学級を年8回のみの実施となりました。	B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が収まり次第、事業計画通りの執行を行いたい。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
51	波岡公民館	I	2	(2)	系統的な学習・講座の実施	年間事業計画に基づく学級講座において男女平等に関する学習の視点を取り入れます。	男性・女性それぞれの権利についての理解を深めます。	講座の中で、男女平等に関する学習の視点を入れたテーマを設定し実施するよう努めます。令和2年度は男女ともに関係する災害をテーマに取り組みます。	波岡市民講座（防災UP！講座）を年3回以上実施します。								

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画(R3)	計画事業の実施状況(R3)	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項案	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
52	桜井公民館	I	2	(2)	1	各種家庭教育学級の開催	子どもの発達段階に合わせた各種家庭教育学級を開催し、家庭教育の充実と子育て支援を図ります。	男女共同参画の視点からみた効果 子どもの発達段階に合わせた学習テーマで、や家庭内での男女平等意識を高めめます。	子どもの発達段階に合わせた学習テーマに、男女共同参画の内容を取り入れるよう配慮します。	桜井親子家庭教育学級（入園前の幼児保護者を対象）、真舟小学校家庭教育学級（児童の保護者を対象）、思春期家庭教育学級（小学校高学年から青年期の子を持つ保護者を対象）の3学級を実施します。 また、この他に幼児の保護者が集い交流する為の場として、子育てフリースペースを定期開催します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、真舟小学校家庭教育学級（学級生5人・講座6回）のみの開催となりました。	B	開催方法等を見直して、コロナ禍でも実施できるよう検討します。	B	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
54	生涯学習課	I	2	(2)	1	保育つき学級・講座の充実	各公民館で開催する各種学級・講座の保育活動を実施し、学びやすい学習環境を整えます。	各公民館の保育つき学級や講座を充実させることにより、子育て中の女性に学習機会を提供することができます。	保育グループこあらの会と連携し、子育て中でも安心して学習できます。学習環境を整えます。	保育グループこあらの会と利用機関との話し合いの場を提供し、連携を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響で、話し合いの場を設定できませんでした。	-	ボランティア活動が円滑にいくようこまめな情報の共有について連絡調整に努めます。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
55	生涯学習課	I	2	(2)	1	保育つき学級・講座の充実	保育グループ活動の充実を支援し、保育ボランティア養成講座の開催により保育ボランティアの担い手づくりを図ります。	多様化する子育て環境の中で、地域ぐるみで支える仕組みづくりを支援することができます。	保育グループ活動を支援するため、保育ボランティア入門講座等に受講できるよう、講座の内容の充実にも努めます。	誰もが保育ボランティアに関心を持てるような、入門講座等の内容を検討します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	-	多くの人が参加しやすい講座内容・日程調整等を検討します。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
56	生涯学習課	I	2	(2)	2	家庭教育学級のリーダー養成及び事業の充実	市内各家庭教育学級において、運営組織の充実化をめざし、学級のリーダー養成に努めるとともに、運営スタッフの研修活動を実施させます。	市民が家庭教育学級を通じて、家庭・地域・事業所に根強く残る性的役割分担の弊害を学ぶことができ、男女が共に参画できるような働きかけができます。	今後、参加者主体にて学級経営で実施できるように、研修内容の充実にも努めます。	家庭教育学級の担当者、学級生を対象とした研修会を開催します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭教育学級研究会を開催することができませんでした。	-	公民館の家庭教育学級の担当者会議等を通じて学級の内容を充実できるように研修会を開催します。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
69	オーガニックシティ推進課	I	3	(1)	2	人権保障に関する条例・法令等の広報	男女共同参画情報紙（広報ささら折込み）へ掲載します。	人権保障についての理解が得られます。	人権保障に関する条例・法令等最新の状況等について、分かりやすい内容や紙面の構成などに努め、男女共同参画情報紙の紙面の構成を工夫し、掲載に努めます。	紙面の都合により、市広報紙に多くの記事は掲載できませんでしたが、関連した各種情報をHPやSNSなどへの資料掲示等により提供しました。	B	市広報紙への掲載内容を工夫するとともに、情報提供等による啓発に努めます。	B	今後も広報紙だけでなく、市公式HPやSNS等さまざまな媒体の活用も含めて効果的な情報提供等に努めること。	広報紙以外の方法を用いて情報提供等を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
72	オーガニックシティ推進課	I	3	(2)	1	あらゆる機会を使っての情報収集	ちは男女共同参画行政担当者連絡会議に出席します。	各種情報の収集・連携が図れ、本市の男女共同参画施策を進める上での参考となります。	ちは男女共同参画行政担当者連絡会議に出席し、情報収集に努めます。	ちは男女共同参画行政担当者連絡会議に出席し、男女共同参画に関して、県・他市町村等の情報収集に取り組めます。	ちは男女共同参画行政担当者連絡会議は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。	-	次回開催時には会議に参加し、情報交換等を行います。	-	今後は、オンライン開催についても対応できる体制を整えるなど、情報提供に努めること。	庁外組織の主催による活動であることから主催者判断での中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
77	経営改革課（各課）	II	1	(1)	1	審議会等における女性委員の構成比率の拡大	女性の意見を政策や方針に反映させる必要があることから、「附属機関等の委員の選任等指針」に基づく委員選出の促進を図り、審議会等における女性委員の構成比を高めます。	男女共同参画の実現を図るためには、女性が参画できる環境づくりが重要であり、審議会等における女性委員の構成比を高めることにより男女共同参画実現への環境づくりに繋がります。	「附属機関等の委員の選任等指針」に基づき、審議会等における女性委員の割合が40%以上となるよう取り組みます。	審議会等における女性委員の割合を40%以上になるよう取り組みます。 ※令和2年度実績は26.5%です。	B	審議会等における女性委員の構成比を高めるための周知方法等について検討を行い、目標に向けた更なる取り組みが必要です。	B	引き続き女性委員の割合の引き上げにつながる啓発に努めることにより、女性が参画できる環境づくりの推進を図ること。	昨年度よりも女性委員の割合における達成率が約4%増加し、58.5%へと上昇したためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
79	各課	II	1	(1)	1	審議会等委員の公募の実施	審議会等委員の公募を実施します。	審議会等における女性委員の構成比を高めることにより男女共同参画実現への環境づくりに繋がります。	実施可能な審議会等委員の公募に取組みます。	審議会等委員の公募を実施します。進行管理では、公募の実施可能な審議会と公募がなじまない審議会を区別し、分かりやすい実施状況の見せ方に取り組めます。	審議会委員を公募している割合は、32.1%です。 審議会等53 詳細については、別紙様式2のとおりです。	B	会議の専門性等により、公募がなじまないものについては、公募の実施ができませんでした。	B	委員推薦時に公募の実施が可能な会議等については、公募の検討について引き続き各課にて努めること。また、会議の専門性により公募が可能な会議と公募がなじまない会議を区別し、数値の算出等に配慮するよう努めること。	公募が可能な審議会等を持つ関係課がそれぞれ公募の実施に努めたが、結果の数値が横ばいにとどまったためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 （本項目は公表されません）	総合評価	改善策等の提言
83	農林水産課	Ⅱ	1	(1)	2	女性の方針決定の場への参画の促進	家族経営協定締結セミナーへの参加を促進し、調印を推進します。	農林漁業に従事する女性の技術、経営管理能力が向上するとともに、家族経営協定制度の普及及び促進が図られます。	君津農業事務所と連携してセミナーへの参加を促進し、農業委員会事務局や君津農業事務所と連携して、家族経営協定の締結促進に努めます。	農業委員会事務局及び君津農業事務所と連携して、家族経営協定の周知を図り、セミナーへの参加を促進し、家族経営協定の締結を推進します。	令和3年度においては、新たに家族経営協定の締結はなく、協定締結数の合計は25件となっています。	B	家族経営協定については、君津農業事務所と連携してセミナー等を活用して積極的に推進し、参加を促進していきます。	B	今後もセミナーの参画や様々な周知により家族経営協定を推進し、女性の方針決定に対する参画の促進を図ること。	周知は図ったものの、新規締結にはつながらなかったためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
85	学校教育課	Ⅱ	1	(1)	2	女性教職員の管理職への積極的登用の働きかけ	女性教職員のための研修会を開催します。	男女を問わず、適した教員が管理職になることで、学校運営に反映されます。	木更津市における女性教諭対象の研修会を毎年7月、2月に開催をしています。限られた時間の中で、より多くの女性教職員が参加できるように学校及び関係機関に働きかけを行っています。	木更津市における女性教諭対象の研修会を7月、2月に各1回開催します。研修会を通じて、意識の向上を図り、人材育成に努めていきます。また、女性教職員の活躍の拡大と、女性管理職の登用へつなげていきます。	昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった研修会ですが、令和3年度は感染症対策を徹底しながら、第1回目については、実施することができました。その後に予定されていた研修会は中止になりました。	B	性別にとられない適切な能力を有した職員の、管理職への積極的な登用の働きかけを進めていきます。	B	今後は、研修会について感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努め、女性活躍の拡大と女性管理職の登用を推進すること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
86	学校教育課	Ⅱ	1	(1)	2	女性教職員の管理職への積極的登用の働きかけ	管理職研修会を開催し、女性の参加を積極的に促します。	男女を問わず、適した教員が管理職になることで、学校運営に反映されます。	君津地方における女性管理職対象の研修会を5月、7月、8月に各1回、県では7月、12月に各1回開催し、人材育成に努めました。令和2年度も開催し、女性教職員の管理職への積極的登用につなげていきます。	君津地方における女性管理職対象の研修会を5月、7月、8月に各1回開催します。女性教職員の参加を積極的に促します。また、参加者相互の連携の強化により、意識の向上を図るとともに人材育成につなげていきます。	昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった研修会ですが、令和3年度は感染症対策を徹底しながら、第1回目については、実施することができました。その後に予定されていた研修会は中止になりました。	B	性別にとられない適切な能力を有した職員の、管理職への積極的な登用の働きかけを進めていきます。	B	今後は、研修会について感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努め、女性活躍の拡大と女性管理職の登用を推進すること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
87	生涯学習課	Ⅱ	1	(2)	1	女性リーダー育成のための講座の開設	木更津市主催及び共催事業として木更津市女性生活セミナーや女性の社会参加活動促進事業を実施し、女性の社会参加のあり方についての研修活動を実施します。	市主催・共催により女性の社会参加の促進に関することによって、女性の能力を高め、女性リーダーの育成となります。	今後も引き続き女性リーダー育成のための事業について検討していきます。	新たな女性リーダー育成のため、研修会への参加方法や事業展開について検討していきます。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	-	多くの人が参加しやすい講座内容・日程調整等を検討します。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
94	農林水産課	Ⅱ	2	(1)	2	経営・労働環境の向上の促進	家族経営協定締結セミナーへの参加を促進し、調印を推進します。	農林漁業に従事する女性の技術、経営管理能力が向上するとともに、家族経営協定制度の普及及び促進が図られます。	君津農業事務所と連携してセミナーへの参加を促進し、農業委員会事務局や君津農業事務所と連携して、家族経営協定の締結を促進します。	農業委員会事務局及び君津農業事務所と連携して、家族経営協定の周知を図り、セミナーへの参加を促進し、家族経営協定の締結を推進します。	令和3年度においては、新たに家族経営協定の締結はなく、協定締結数の合計は25件となっています。	B	家族経営協定については、君津農業事務所と連携してセミナー等を活用して積極的に推進し、参加を促進していきます。	B	今後もセミナーの参画や様々な周知により家族経営協定を説明し、締結数増加に努めること。	周知は図ったものの、新規締結にはつながらなかったためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
96	農林水産課	Ⅱ	2	(1)	2	女性の技術・経営管理能力の向上の促進	君津農業事務所（県）の行う女性向けのセミナー等の活用を推進します。	女性の技術・経営管理能力の向上や女性起業家の育成が図られます。	君津農業事務所が主催する農業いきいき交流会、その他女性向けセミナー等を市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知に努めます。	君津農業事務所が主催する女性向けセミナーの参加を促すため、市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知を図ります。	平成12年度に設立されたきみづ4市起業家ネット（君津農業事務所所管）研修会や女性農業者スキルアップ視察研修会、ちば県女性農業者ネットワークへの参加を促しました。	B	君津農業事務所（県）が行う女性向けセミナーについては、今後も君津農業事務所と連携して積極的な活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、女性起業家の育成に努めること。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
98	農林水産課	Ⅱ	2	(1)	2	女性の経営参画の促進	農山漁村男女共同参画フォーラムの参加を推進し、経営参画を促進します。	女性起業家の育成が図られます。	農山漁村男女共同参画フォーラムに参加し、情報交換に努めます。	農山漁村男女共同参画フォーラムに参加して、情報交換を行うことにより、女性の経営参画を促進します。	平成12年度に設立されたきみづ4市起業家ネット（君津農業事務所所管）研修会や女性農業者スキルアップ視察研修会、ちば県女性農業者ネットワークへの参加を促しました。	B	君津農業事務所（県）が行う女性向けセミナーについては、今後も君津農業事務所と連携して積極的な活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、女性起業家の育成に努めること。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
100	農林水産課	Ⅱ	2	(1)	2	県・関係機関・団体との連携の推進	関係機関と連携し、女性の共同参画の場を設け、推進を図ります。	女性起業家の育成、家族経営協定制度の普及及び促進が図られ、女性の経営参画の促進につながります。	君津農業事務所と連携し、女性の共同参画の場を設け、市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知に努めます。	君津農業事務所が所管しているきみづ4市起業家ネット研修会、君津地域いきいき交流会等の女性の共同参画の場を市広報誌、市ホームページ等を活用して、周知を図ります。	平成12年度に設立されたきみづ4市起業家ネット（君津農業事務所所管）研修会や女性農業者スキルアップ視察研修会、ちば県女性農業者ネットワークへの参加を促しました。	B	関係機関と連携し、女性の共同参画の場を設け、今後も積極的な活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、女性起業家の育成に努めること。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
101	農林水産課	Ⅱ	2	(1)	2	県・関係機関・団体との連携の推進	女性組織（JA女性部・漁協婦人部・君津農業事務所等）と協力し、ネットワークの準備を支援します。	女性起業家の育成、家族経営協定制度の普及及び促進が図られ、女性の経営参画の促進につながります。	女性組織（JA女性部・漁協婦人部・君津農業事務所等）と協力し、ネットワーク化に向けた支援をします。	農山漁村男女共同参画フォーラムを通じて、女性の経営参画やネットワーク化に関する情報交換を行い、女性組織（JA女性部・漁協婦人部・君津農業事務所等）と協力し、ネットワーク化に向けた支援をします。	君津農業事務所（県）と連携して女性の経営参画に繋がる研修会の開催を促し、農業女子のネットワーク化に努めた。	B	農業女子ネットワークについては、君津農業事務所（県）と連携し、今後も積極的に情報交換の場の活用を図っていきます。	A	今後もセミナーの参画やさまざまな研修会等の周知により、農業女子のネットワーク化に努めること。	当初の目的は達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項案	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言	
102	農林水産課	Ⅱ	2	(1)	2		認定農業者制度の周知と支援推進	関係機関と連携し認定農業者制度を普及し、女性認定農業者の認定を推進します。	農業委員会事務局、君津農業事務所及びA木更津市との連携を密にして、情報を交換しながら認定農業者制度の周知を図ります。	農業委員会事務局、君津農業事務所及びA木更津市との連携を密にして、情報を交換しながら認定農業者制度の周知を図り、女性認定農業者の認定を促します。	令和3年度においては、女性の認定農業者及び女性の認定新規就農者の新規認定は、女性の認定農業者が23人となっております。	B	女性の認定農業者等については、君津農業事務所（県）と連携を図り、今後も積極的な周知に努めつつ、推進していきます。	B	女性の経営参画の促進のため、引き続き関係団体・機関と連携し、認定農業者制度の周知を図り、女性認定農業者認定の推進に努めること。	周知は図ったものの、新規認定者の登録にはつながらなかったためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
112	こども保育課	Ⅲ	1	(1)	1		男女で参加できる家事・育児や在宅介護・看護のための講座・講習等の開催	「子育て支援センター・ゆりかもめ」において、相談や講習会等を実施します。	子育て支援センターにおいては、父親の子育てへの積極的な参加についての啓発や母親一人で「孤育て」になるケースに対する、アプローチを実施していきます。 子育て支援センターは子育て支援課の管轄となりますが、こども保育課の管轄である公立保育園においても保育講座、離乳食講座、公民館講座、子育て講座等で父親の積極的な子育て参加等を啓蒙しています。	「子育て支援センター・ゆりかもめ」において、相談や講習会等を実施します。 また、公立保育園主催の保育講座、離乳食講座を実施していきます。 (保育講座)3回予定 (離乳食講座)3回予定 保育園保護者を対象に子育て講演会を開催します。 (子育て講演会)1回予定 (公民館講座)5箇所予定	チラシにより積極的な参加を促し、保育園講座（2回）、離乳食講座（3回）を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、子育て講演会、公民館講座等は、中止になりました。そのような状況下においても子育て世代への情報は新方法を模索し動画配信やZoomでの講座に参加する方法で、子育ての協働について啓蒙を行っています。	B	講座等を実施して、育児不安の解消や、父親の子育てへの積極的な参加を促した。コロナ禍での啓蒙活動について、模索していきます。	B	今後も、さらなる内容の充実にも努めるとともに、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、柔軟な対応を行い、子育てにおける協働を図ること。	講座や教室については中止となったものの、その他の手法により代替事業を実施していることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
	公民館	Ⅲ	1	(1)	1		男性のための家事・育児講習等の開催	公民館で男性のための家事・育児講習等を開催します。	男性の生活の自立を促すとともに、女性の社会参画が期待できます。	地域の中での男性の自主的活動の広がりを求めに応じて対応していきます。	地域の実情に応じて市内公民館で開催します。								
113	西清川公民館	Ⅲ	1	(1)	1		「男の料理教室」の開催	料理の基礎をまなぶ不慣れた男性を対象に、料理教室を開催します。	家事の共同によって、家庭内で相互理解を深めることができます。	参加者を増やすため、移動研修を取り入れるなど工夫し、また、家族の健康についても考えることができるようアプローチを図ります。	年間5回の調理実習と1回の移動研修を予定しています。各回において季節毎の栄養価の高い食材の活用方法を学びます。また、地区文化祭において模擬店を出店し、教室の成果と達成感を感えることができるように教室を実施します。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施ませんでした。	-	コロナ禍での開催について、模索していきます。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
114	桜井公民館	Ⅲ	1	(1)	1		「男の料理教室」の開催	男性の生活の自立を促すため、料理教室を開催します。	家事の共同によって、家庭内で相互理解を深めることができます。	主催事業からサークル化した団体の一つであり、現在は自主的な運営がされていますが、新規会員の獲得等に関して公民館として引き続き支援を行っています。	サークル一斉への掲載、問い合わせへの対応等、会員確保に関する支援をします。	新型コロナウイルス感染症の影響で、サークル活動ができなかったため、満足な支援ができませんでした。	-	サークル活動が再開したら、できる支援を行っていきます。	-	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	事業が行われなかったため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
115	危機管理課	Ⅲ	1	(2)	1		女性の地域における防災活動等への参加促進	自主防災組織等の防災訓練や講習会での女性の積極的な参加を促します。	防災活動への女性の参加が促進されます。	女性でも気軽に参加してみたい内容や多様化するライフスタイルを考慮した講習会や男性女性双方の視点に立った防災訓練の開催を検討し、防災活動に関わる女性の裾野を広げるとともに防災意識の高揚を図ります。	木更津市自主防災実務者講習会（千葉県災害対策コーディネーター養成講座）を1回開催し、女性を含む地域の防災リーダーを育成し、地域防災力の向上を図ります。 また、女性の防災活動参画の必要性などの啓蒙も含め市内の自主防災組織等が行う防災訓練や講習会に職員を派遣し自主防災活動を支援します。	令和3年度の木更津市自主防災実務者講習会（千葉県災害対策コーディネーター養成講座）は新型コロナウイルス感染症拡大により、中止となりました。また、木更津市防災訓練を11月28日に実施し災害対応能力の向上を図りました。 さらに、自主防災組織等が主催する防災訓練や講習会に職員を派遣し、訓練等の支援を行いました。	B	新型コロナウイルス等の影響により、中止となったものもありましたが、概ね予定通り実施することができました。近年の災害等により、市民の防災意識が高まっていることから、今年度についても内容を精査し、実施していく予定です。	A	今後も、さらなる内容の充実にも努めるとともに、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、柔軟な対応を行い、女性の防災活動等への参加促進を図ること。	新型コロナウイルス感染症に係る講座の中止についてはやむを得ないものであり、その他の事業については当初の目的を達成していると考えられるためA評価とする。		2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	Ⅲ	1	(2)	1		公民館ボランティア活動の促進	各公民館で地域課題の解決に向けた事業に取り組む中で、男女の区別なく地域活動に積極的に取り組む人材を育成していきます。	男女共同参画の視点に立って、継続的学習を行う中で、男女平等意識を高めます。	地域の実情に応じて市内共通の課題に取り組む中で、市民参画による運営によって市民力が向上するよう取り組めます。	各地区で地域課題の解決に向けた事業に取り組む中で、男女の区別なく地域活動に積極的に取り組む人材を育成していきます。								

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施内容	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画(Ｒ３)	計画事業の実施状況(Ｒ３)	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項	理由 (本項目は公表されません)	総合評価	改善策等の提言
119	岩根西公民館	Ⅲ	1	(2)	1	公民館ボランティア活動の促進	公民館支援ボランティアを募集し、公民館活動の充実を図ります。	男女共同参画の視点に立って、男女平等意識を高めます。	自らの申し出で花壇に花を植えて整備していたくなど、自発的なボランティア活動がありましたので、今後の継続的な活動に繋がっていきます。また、他のボランティア充実にに向けた呼びかけも積極的に行っていきます。	コロナ禍のため、できることが限られていますが、花壇整備以外にも今年度予定している通学宿舎ボランティア、文化祭ボランティアなど、比較的大きな行事においても男女の区別なく、支援ボランティアの充実に努めます。	Ｒ２年度より引き続き公民館利用者の方が自発的に公民館の花壇に花を植え、整備を行ってられました。 なお、新型コロナウイルス感染症の拡大により、通学宿舎や文化祭が中止になったことに伴い、各ボランティア活動も中止になりました。	B	公民館利用者の自発的な申し出により、花壇に花を植えて整備していたくなど、活動自体に継続性が見えてきたと思われるので、更に活動の幅を広げよう、働きかけていきたいと思います。	B	今後は、行事等が中止になった場合も含めて、ボランティア活動が広域的なものとなるよう努めるとともに、継続的なボランティア活動により公民館活動の充実を図ること。	本事業については行事等が中止になった場合の代替策が不十分であるためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	Ⅲ	1	(2)	1	幅広い年齢層に応じた各種学級・講座の開催	各公民館で幅広い年齢層に応じた各種学級・講座を開催します。	男女共同参画の視点に立って、男女平等意識や人権意識を高めます。	地域の実情に応じて、幅広い年齢層に応じた事業に取り組みます。	男女共同参画の視点を持ち、地区住民を対象として、各公民館で幅広い年齢層に応じた各種講座を開催します。								
120	中央公民館	Ⅲ	1	(2)	1	幅広い年齢層に応じた各種学級・講座の開催	幅広い年齢層に応じた各種学級・講座を開催します。	各学級・講座を引続き幅広い年齢層に広げたい。男女共同参画に対する意識を高めることができます。	地域の課題に応じて、引き続き幅広い年齢層に応じた事業に取り組みます。	駅に近い利点を活かして、男女共同参画の視点を持った公民館入門事業を開始します。今年度は特にコロナ禍への対応とあわせて若年層の利用促進を見据え、サークル体験会のインターネット中継を年1回実施します。 対象 サークル活動に関心がある成人市民10名	今年度もコロナ禍に対応し、多様な主体が性別や年齢を超えて公民館活動へ参画する新しい機会の提供として、Zoom体験会を実施、オンラインでの多様な参加を促すことができました。	B	アフターコロナを見据え、地域の課題に応じ、男女共同参画の視点に立った学級・講座を実施していきたい。	A	今後も、感染対策を踏まえた開催方法及び中止となった場合の代替手段についても引き続き検討を行うこと。	予定通り事業が実施できたことからA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	Ⅲ	1	(2)	1	地域総合型スポーツクラブへの支援	各公民館で地域総合型スポーツクラブへの支援を行います。	地域で活動をする中で、男女共同参画に対する意識を高めることができます。	男女共同参画の視点に立ち、地域の誰もが参加できる場づくりに努めます。	令和元年度末に、公民館主催事業としての取り組みは終了しました。								
	公民館	Ⅲ	1	(2)	1	地域コミュニティ活動の拠点としての公民館の活用促進	各公民館で市民の自己啓発と地域コミュニティの形成を支援する幅広い公民館活動を促進します。	地域活動の拠点である公民館で活動をする中で、男女共同参画の重要性を認識し、意識を高めることができます。	地域の実情に応じて地域の各団体等と連携、協力し、より改善するよう努めます。	公民館を拠点に、地域の実情に応じてさまざまな事業等を開催します。								
122	市民活動支援課	Ⅲ	1	(2)	1	市民活動支援事業の推進	市民活動支援センターを拠点として、地域における市民活動への参加を促進し、地域自治によるまちづくりを推進します。	市民活動支援センターを拠点に多種多様な団体が活動をしており、男女ともに参加しやすい、地域自治によるまちづくりを推進し、センターとして整備いたします。	市民活動支援センターに登録団体の活動やボランティア募集を、SNSを通じて実施し、幅広い年代に周知に行きます。	市民活動支援センターが開設してから3年以上が経過しており、来館者数及び市民活動支援センターの登録団体も増加し、更に市民活動を活性化させるため、登録団体のPR方法やボランティア募集について指定管理者と協議します。	市民活動の活性化させるため、市民活動支援センターにおいて、新たなSMSを導入し幅広いPRの実施や管内のレイアウト変更による来館しやすい環境の整備、市民活動参加の契機となる自主事業を実施しました。	B	新型コロナウイルス感染症による影響もあり、活動の停滞が見られたため、引き続き、情報発信、自主事業の実施等に取り組めます。	A	今後も、さらなるPR活動の充実に努めるとともに、さまざまな媒体を活用した募集を行うなど、市民活動支援事業の推進を図ること。	本事業については当初の目的を十分に達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
126	まなび支援センター	Ⅲ	1	(3)	1	学校における国際理解教育の推進	市立小中学校に外国語指導助手(ALT)を配置し様々な国の文化にふれる機会を促進します。	ALTとのふれあいを通じて、国際理解を推進することができま。	ALTの配置を増やしALTとの触れ合いの場を増やします。より効果的にALTを活用してもらうよう、学校との連携を図ります。	教育活動全体を通して、ALTを積極的に活用し、コミュニケーション能力の育成と、国際理解教育を推進します。	小学校の外国語活動・外国語科の授業に100%ALTが入れられるよう配置しました。ALTの積極的活用を促し、コミュニケーションスキルの育成に努めました。	B	さらなる適正配置、ALTの効果的活用が促進されるよう働きかけます。	A	今後も、活動内容の充実化とともに、国際理解教育の推進に努めること。	本事業については当初の目的を十分に達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
129	観光振興課	Ⅲ	1	(3)	1	外国人観光客のための外国語表示・標識の設置の推進	外国人観光客が、分かりやすく観光できるように、観光案内板の改善など外国語表示の充実を図り、外国人観光客の誘致促進を図ります。	外国人観光客が、分かりやすく観光できるように、観光案内板の改善など外国語表示の充実を図ります。	「JNTO外国人観光案内所」が認定された。観光協会のHPやSNS等による外国語表示の強化に努めます。	引き続き「JNTO外国人観光案内所」が認定された。観光協会のHPやSNS等による外国語表示の強化に努めます。	引き続き「JNTO外国人観光案内所」が認定された。観光協会のHPやSNS等による外国語表示の強化に努めます。	B	引き続き観光関連事業者と連携し、積極的な情報発信を行っていきます。	B	JNTO認定外国人観光案内所の認定を受けることはインバウンド誘致促進につながる有効な取組のため、認定に向けた課題を整理し、認定取得に努めること。	JNTO認定外国人観光案内所の認定を受けることはインバウンド誘致促進につながる有効な取組のため、認定に向けた課題を整理し、認定取得に努めること。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	実施の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項案	理由 （本項目は公表されません）	総合評価	改善策等の提言
130	観光振興課	Ⅲ	1	（3）	1	外国語版観光ガイド等の作成	外国語版観光ガイド等を作成し、本市来訪の外国人観光客に配布することにより、利便性の向上及び国際会議観光都市としての受け入れ体制の整備により、国際会議等の顧客誘致の推進を図ります。	外国人観光客の利便性が向上し、国際会議等に参加する顧客の増加が期待され、国際理解と交流の推進となります。	外国語版観光ガイドの配布状況を適切に見極め、修正・増刷について検討していきます。	年度別開催予定の東京オリンピック・パラリンピック競技大会や今後のインバウンド市場の状況を鑑み、訪れた外国人観光客の利便性を考慮したパンフレットの作成を検討していきます。	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外国人の入国が制限されていたことから、外国語版観光ガイドマップの作成は見送りました。	C	新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、外国語版観光ガイドマップを作成する時期を検討します。	-	今後は、コロナウイルス感染症の状況やインバウンド市場の推移を注視し、作成の是非について改めて検討を行うこと。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る状況の変化に基づく判断であるため「実施なし」の評価とする。	-	2次評価を踏まえて取り組むこと。
131	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	1	（3）	2	各種案内板等の外国語表示・標識の設置の促進	市設置の各種案内板に、英語表記をすよう要望します。	外国人にも暮らしやすい環境となります。	各課が自発的に外国語案内板作成に取り組めるよう、ガイドラインの作成に努めます。	各課が自発的に外国語案内板作成に取り組めるよう、ガイドラインの作成に努めます。また、必要に応じて、市設置の各種案内板に英語表記をすよう、関係課に要望します。	外国人市民のための情報提供ガイドラインを策定し、その中で各課の役割として、関係各課に働きかけを行いました。	B	ガイドラインの定着を目指し、今後も各課に働きかけを行います。	B	各課が自発的に外国語案内板作成に取り組めるよう、ガイドラインの周知等の積極的な働きかけに努めること。	幅広く施設内の掲示物等に外国語表記を盛り込むために、さらなる全庁的な要望の洗い出しが必要のためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
139	こども保育課	Ⅲ	2	（2）	1	育児・介護支援サービス情報の提供	保育園入園や子育てに関する情報をホームページや情報紙により提供します。	保育園の入園情報や子育て情報が容易に入手できるようになります。	保育施設入園のご案内の冊子の中で、Q&Aや保育施設の特徴等の掲載内容の充実を図るなど、子育てに関しやすい情報提供に努めます。	保育園の入園や子育て支援に関する情報について掲載しているホームページの更新、入園案内の際に配布する「保育園入園のご案内」の内容の充実を図ります。	保育園入園案内及びホームページの内容の見直しをしました。	B	子育てに関してより詳しく分かりやすい保育園入園案内やホームページになるよう模索していきます。	B	今後はホームページの更新をはじめ、情報紙やきさらづプロモチャネルなどさまざまな媒体により情報提供に努めること。	ホームページ更新が不十分ではあったものの、その他の情報提供については充実したものであったためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
142	オーガニックシティ推進課	Ⅲ	2	（2）	1	男性の育児介護休業取得促進のための啓発	男女共同参画情報紙（広報きさらづ折込み）へ掲載します。	男性の育児・介護休業取得者の増加が期待できます。	男性の育児介護休業取得促進に関する記事や男女共同参画情報紙に掲載できるように努めます。	男性の育児介護休業取得促進として、「イクメンプロジェクト」等の記事を分かりやすく男女共同参画情報紙に掲載します。	フォーラムのテーマとして盛り込むとともに、HPやSNSを活用して情報提供を行いました。	B	今後も記事のバランスを考慮し啓発を進めていきます。	B	今後はホームページ更新を含めた情報発信の充実や、男性の育児介護休業取得の促進を図ること。	広報紙以外の方法を用いて情報提供等を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
144	シティプロモーション課	Ⅲ	2	（2）	1	ICTを活用した子育て世代女性支援	ICTを活用した子育て世代女性支援等を行うサイトの運用を通じ、子育てしながら働きやすい環境づくりを促進し、女性の社会参加・社会進出を進めます。	子育て世代女性の社会参加・再就職の促進に寄与します。	「きさらづ働くママ応援サイト」について、市ホームページ、らづナビ、SNSなど様々な媒体を活用し、存在の周知またアクセス数の向上を目指します。	「きさらづ働くママ応援サイト」について、市ホームページ等からサイトの周知やアクセス数の向上を図りました。令和4年1月末日をもって本サイトが終了となったため、以降の子育て関連情報は市ホームページの「子育て応援サイト」から発信しました。	現在の情報発信方法は、情報を求める人がページに訪問する受動的な方法になっているため、庁内各課と連携した能動的な情報発信に努める必要があると考えます。	B	市ホームページ、らづナビ、SNSなど様々な媒体を活用し、更新頻度や子育て世代の女性に対する就労支援についての内容の充実や、アクセス数を向上させ、有効なツールとして活用できるように、今後も周知等に努めること。	B	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。	
149	オーガニックシティ推進課	Ⅳ	1	（1）	1	性と生殖に関する尊厳性と健康についての啓発	男女共同参画情報紙（広報きさらづ折込み）へ掲載します。	性と生殖に関する尊厳性や健康への理解が深められます。	性と生殖に関する尊厳性と健康に関して、男女共同参画情報紙の紙面の構成を工夫し、掲載に努めます。	性と生殖に関する尊厳性と健康の啓発となる記事の掲載に取り組めます。	限られた紙面の中で「性と生殖に関する尊厳性と健康」に関する記事は掲載できませんでしたが、資料提示等の方法により情報の提供に努めました。	B	来年度以降の男女共同参画情報紙へ掲載できるように努め、引き続き情報提供等による啓発に取り組めます。	B	今後も広報紙だけでなく、市公式HPやSNS等さまざまな媒体の活用も含めて効果的な情報提供等に努めること。	広報紙以外の方法を用いて情報提供等を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
154	高齢者福祉課	Ⅳ	1	（2）	1	介護予防教室の開催	高齢者ができる限り介護を受けずに健康で生き生きとした生活を送れるように支援します。	男女ともに介護予防への積極的な参加を促します。	男女ともに、介護予防教室への積極的な参加を促して、引き続き各種介護予防教室の開催に努めます。	広報紙・ホームページ（イベントカレンダー）に掲載し、各種介護予防教室を開催します。 ・自立生活体操 年間390回開催予定 ・高齢者の食と運動の元気アップ教室 年間3コース（1コース6回ずつ）開催予定	各種介護予防教室を開催しましたが、感染症対策のため開催回数は予定より減少しました。そのため、自宅でできる簡単な介護予防運動のチラシやポイント指導のチラシを配布しました。 ・自立生活体操 年間339回開催 ※感染症対策のため約1カ月休止 ・高齢者の食と運動の元気アップ教室 年間8コース（1コース2回ずつ）開催	B	やむを得ない状況とはいえ、開催実績が上げられませんでした。代替案として工夫して取り組むことができたので、今後も経験を生かし健康で生き生きとした生活が送れるよう支援をしていきます。	B	今後も、さらなる内容の充実や、感染症対策に配慮した開催方法やオンラインサービスの活用など、柔軟な対応を行い開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたにも関わらず、計画の半分以上は開催できたことからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	Ⅳ	1	（2）	1	高齢者の自立支援のための学級の開催	各公民館で、高齢者の生きがいづくりや健康管理を進めるとともに、自主的な活動を支援するため、高齢者学級を開催します。	地域における高齢者の自立支援のための学習活動を支援するとともに、自主的な活動を支援高めることができます。	活動を通して男女共同参画について理解を深め、高齢者の自立支援に努めます。	各公民館で開催します。								

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び 具体的実施目標	男女共同参画の 視点からみた効果	2年度実施結果に 基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次 評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・ 問題点・改善等	2次 評価	2次評価記載事項案	理由 （本項目は公表されません）	総合 評価	改善策等の提言
155	中郷公民館	IV	1	(2)	1	中郷高齢者学級の開催	高齢者学級を開催し、高齢者の生きがいづくりや健康管理を進めるとともに、自主的な活動を支援します。	高齢者の生きがいづくり仲間作りを推進し、自立を目指します。	女性は、農作業等普段の生活の中では男性と同様の活躍を期待される反面、家事は女性の負担が大きい年代なので、その意識改革に努めます。	「中郷みのり学級」を開催、定期的にかかわりを持つ中で、男女共同参画について考える機会を作ります。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため年間を通して実施することができませんでしたが、男女の別なく事業を実施しました。	B	全体的に参加者が少ないので、もう少し興味を惹くような内容を考える必要があると思いました。	—	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	—	2次評価を踏まえて取り組むこと。
156	富来田公民館	IV	1	(2)	1	活き生きクッキングの開催	老後を安心して暮らせるように、料理経験の浅い男性を対象として、基礎的な調理技術を習得し独居に備えて自立できるような支援体制づくりに役立てます。	高齢者男性が独居に備えて自立できることが期待できます。	気軽に料理の基本・調理の参考になり、男性が一人でも参加しやすい内容を講師と調整しながら計画します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を、見極めながら、広く男性を対象にして家事の一つでもある料理を学び、家事分担や独居に備えて自立できるように調理実習等を年5回実施し、男女共同参画の意識高揚を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響で、開催することができませんでした。	—	コロナ禍での開催について、模索していきます。	—	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	—	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	IV	1	(2)	2	高齢者学級の開催	各公民館で、高齢者が意欲を持って学び、社会活動参加を促進するため、高齢者学級を開催します。	地域における高齢者の学習活動を支援することで、男女関係なく高齢者の社会参加を促進します。	活動を通して男女共同参画について理解を深め、高齢者の生きがい作りに寄与します。	地域の実情に応じて高齢者学級を開催します。								
159	富来田公民館	IV	1	(2)	2	富来田みどり学級の開催	日々めぐるしく変化する現代社会の中で、高齢者が健康を維持して、生きがいのある生活を送るための講演等を行います。	高齢者が人生の生きがいや楽しみを見つけることができ、社会参加を促進します。	高齢者が参加しやすい内容や日程などを役員と調整し高齢者の（男女協働）生きがい、交流の場となる教室づくりを目指します。	新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極めながら、健康や高齢者が抱える問題・生きがい等を含めた内容を講師を招き年10回程度開催を予定します。	第1回8月年間スケジュール及び役員改正 第2回10月みどり学級第1回みどり学級実施 第3回11月マイナンバーカード講義 第4回～7回12月・1月・2月・3月実施	B	高齢化等による参加者の減少 移動教室未実施 みどり通信発行1回	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
161	市民課（金田出張所）	IV	1	(2)	2	「かねだ・暮らしの寺子屋」の開催	高齢者の定期的継続的学習の機会として実施し、現代社会に適応し、健康で生きがいを持った生活のための学習の機会とします。また、高齢者の永年培った能力を社会に還元する機会も設けます。	男女を問わず高齢者が意欲を持って学び、社会活動に関わる契機とします。	高齢者に生きがいづくりの場を提供できるよう努めます。男女問わず参加できる講座内容を検討していきます。	「かねだ暮らしの寺子屋」を、事業内容の見直ししながら、全5回の開催を予定します。	「かねだ暮らしの寺子屋」については、高齢者へのコロナ感染拡大防止のため、令和3年度の開催を中止した。	—	令和4年度は開催を行い、新しく金田地区にきた方の参加を促していきたい。	—	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	—	2次評価を踏まえて取り組むこと。
165	岩根西公民館	IV	1	(2)	2	ふれあい学級の開催	高齢者を対象にした学級を開催し、高齢社会の課題について学習を深め、生きがいづくりを図ります。	男女共同参画の視点に立って、家庭内や地域での男女平等意識を高めます。	「きょういく」をテーマに、「今日・行く」場所が公民館を目標に、高齢者間の親睦を深めるとともに、生きがい対策、心身の健康増進を行っています。班編成を通して役割分担や役員づくりを行い、地域のリーダー作り、相互扶助の関係作りについては、成果が出ています。男女問わず参加できる講座内容を更に充実していきます。	年間10回（月1回）程度の開催を予定します。そのうち2回程度移動教室を実施し、体験学習や健康講座を合わせて実施予定です。仲間づくりと筋力アップに力を入れ、継続的に体力をつける運動を取り入れていくようにします。	新型コロナウイルス感染症の影響で、開催が遅れてしまい、10月に開級式及び「免疫」についての講話で始まり、年間5回の学級を開催することができました。そのほかにも「自立支援体操」や「ライフプラン」など様々な内容の講話を実施しました。	B	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況ではありますが、できる限り定期的に事業を展開できるよう、学習内容を考えていきたいと思っています。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
166	西清川公民館	IV	1	(2)	1	西清川福寿学級の開催	高齢者を対象に、生き甲斐づくりや健康づくりに関する学習を行う学級を開催します。	学級の運営等に関わり、性別を越えて男女共同参画の視点をもつことを促進します。	「食生活」「関節痛」をテーマにした講話を中心にして学級生の関心のあることを幅広く学びます。また、昨年度とは違う班編成を行うことにより学級生同士の交流が広がるようにしていきます。	年間8回の講話による学習や、体づくりの運動等と2回の移動研修を予定しています。	年間6回の講話による学習などを実施し、学級生間の交流を図り健康維持に努めました。	B	学級生の意欲を引き出し、年間計画に反映していきたいです。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び 具体的実施目標	男女共同参画の 視点からみた効果	2年度実施結果に 基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次 評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・ 問題点・改善等	2次 評価	2次評価記載事項案	理由 (本項目は公表されません)	総合 評価	改善策等の提言
167	波岡公民館	IV	1	(2)	2	菜の花教室の開催	豊かで充実した生活を営むために生きがいと健康づくりをめざし、高齢者の学習活動の支援を行います。	男女平等社会の実現に向け地域住民の意識を高め、高齢者の社会参加を促進します。	男女共同参画の趣旨を踏まえ、学習内容に配慮し、新型コロナウイルス感染症状況に伴い開催できるかどうか判断のうえ実施をしていきます。	年間10回（月1回）程度の実施を予定します。	新型コロナウイルス感染症拡大や、空調工事に伴う臨時休館の影響を受け、菜の花教室は年間6回のみの実施となりました。	B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が収まり次第、事業計画通りの執行を行いたい。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
171	生涯学習課	IV	2	(1)	1	保育ボランティアの育成及び研修機会の充実	「保育ボランティア養成講座」を開催し、社会教育施設で実施される各種学級講座において保育活動を実施します。	保育に必要な知識を習得することによって、保育を家庭だけでない地域で支える体制作りが期待されます。	今後も、誰もが受講しやすい学習内容を検討していきます。	保育ボランティアの人材育成とともに、地域で子育てを支援する体制づくりの一期になるよう「保育ボランティア入門講座」を年3回開催します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	—	多くの人が参加しやすい講座内容・日程調整等を検討します。	—	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	—	2次評価を踏まえて取り組むこと。
172	生涯学習課	IV	2	(1)	1	保育ボランティアの育成及び研修機会の充実	講座においては保育に必要な知識の習得を図ります。	保育に必要な知識を習得することによって、保育を家庭だけではなく、地域で支える体制作りが期待されます。	多様なニーズに応える保育についての研修機会を提供します。	保育ボランティアを育成するための、学習機会を提供します。	新型コロナウイルス感染症の影響で、保育ボランティア入門講座を開催することができませんでした。	—	今後も、多様なニーズに応える保育についての研修内容設定に努めます。	—	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	—	2次評価を踏まえて取り組むこと。
173	生涯学習課	IV	2	(1)	1	保育ボランティアの育成及び研修機会の充実	A	保育体制を充実させることにより、保育を地域で支える体制作りが期待されます。	今後も、保育グループあらの会と連携を深め、円滑な運営のために必要に応じて助言をします。	保育グループあらの会と引き続き連携を深め、円滑な運営のために必要に応じて助言をします。	新型コロナウイルス感染症の影響で、話し合いの場を設定できませんでした。	—	必要に応じ、今後も定例会への参加・助言を行います。	—	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	—	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	IV	2	(1)	1	乳幼児をもつ母親の交流機会の提供	各公民館で、乳幼児と親の交流と情報交換・学習の機会を提供します。	交流を深める中で、男女共同参画の意識を高めていきます。	各地区により状況が異なることもあり、地域の特徴に合った取り組みをしていきます。	地域の実情に応じて各公民館で開催します。								
174	市民課（金田出張所）	IV	2	(1)	1	金田なかよしクラブの開催	乳児・幼児と親の交流と情報交換・学習の機会として定期的に実施します。少子化の中で孤立化する親への支援体制づくりに役立てます。	少子化の中で孤立化・密着化する子育て環境を改善し、安心して子育てができる地域づくりに役立てます。	参加者の中から役員を選出し、事業内容も時味しながら計画を立て、今年度も現状維持で実施します。	年間23回（月2回）程度の実施を予定します。 なお、参加親子が80組を超えるなど、地域としてのニーズが高いことから、主な地域課題事業として取り組みます。	10月から月2回の開催でスタートし、年間10回計画、7回実施した。（3回は緊急事態宣言により中止。）内容は、手遊び・読み聞かせ・ゲーム・参加者企画によるイベント）を実施。ソーシャルディスタンスの観点から募集を制限し、参加者は30組。	B	コロナ禍の中ではあったが、できる限りの開催を行った。今後も感染対策に留意しながら安心して子育てづくりができれば地域づくりに取り組みたい。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
180	危機管理課	IV	3	(1)	1	避難所における男女共同参画の促進	避難所における女性等への配慮等を盛り込んだ避難所運営マニュアルの作成を検討します。	女性に配慮した避難所運営が行われます。	女性の視点からの「気づき」などを取り入れ、男女共同参画の視点に立った避難所運営マニュアルの作成を施設管理者などに促し、男性女性にも配慮した避難所運営を検討します。	地域の実情と女性への配慮も考慮した避難所運営を行うため、女性を含む公民館や地域住民（自治会、自主防災組織、民生委員、地区社会福祉協議会及びまちづくり協議会等）が一体となった避難所運営マニュアルを作成しました。	避難所別の避難所運営マニュアルの作成に向け、各地区の会議等に参加しました。マニュアル作成時に女性に参加していただくとともに、女性に配慮した避難所運営が行われるよう普及啓発をしました。	B	避難所運営マニュアル作成時に女性に配慮した避難所運営を周知していますが、マニュアル作成に取り掛かれていない地区もあるため、今後についてもマニュアル作成の支援をするとともに、女性に配慮した避難所運営の普及啓発を行う必要があります。	B	今後はマニュアル未作成となっている地域についても作成作業を進めることとし、内容に関する普及や啓発にも努めること。	マニュアルの策定を行っているものの、未着手の地域もあることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
	公民館	IV	3	(1)	1	地域課題の解決に向けた事業の実施	各公民館主催事業やまちづくり協議会の課題解決に向けた取り組みの中で、男女双方の視点に配慮した事業の実施をします。	男女共同参画の視点に立ち、継続的学習を行う中で、男女平等意識を高めます。	地域の実情に応じて市内共通の課題に取り組む中で、市民参画による運営によって市民力が向上するよう取り組みます。	地域の実情に応じて市内共通の課題に取り組む中で、市民参画による運営によって市民力が向上するよう取り組みます。								
182	中郷公民館	IV	3	(1)	1	地域課題の解決に向けた事業の実施	少子高齢化が顕著な中郷地区において、健康寿命の増進と世代間交流を目的に事業を開催します。	65歳以上の方がもつ性別役割分担の概念を改めるよう働きかけます。	男性が参加しやすい環境整備、継続しやすい雰囲気づくり、講座の中での役割について配慮します。	中郷ウォーキング講座等男性も参加しやすい内容を開催、自ら積極的に学ぶ環境を整えます。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予定していた事業を十分実施することができませんでした。	B	全体的に参加者が少ないので、もう少し興味を惹くような内容を考える必要があると思いました。	B	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	実施可能な範囲で活動を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
183	文京公民館	IV	3	(1)	1	未来思考船	少子高齢化社会を迎えるにあたり、今、私たちは何を主体的に行っていくべきなのかの座談会を開催します。	集まったみんなで迎えるにあたり、関わりを深めることにより、男女差別なく地域課題を考える機会となります。	令和元年度未だに、課題解決のための団体を新たに発足させたり、各団体相互の協働事業提案等が行われたりすることが決まり、公民館主催事業としては終了。	令和元年度末に、公民館主催事業としての取り組みは終了しました。								

【木更津市男女共同参画推進計画（第4次）事業評価表】令和3年度 総合評価

連番	課名	基本目標	主要課題	施策の方向	具体的施策	事業名	事業内容及び具体的実施目標	男女共同参画の視点からみた効果	2年度実施結果に基づく改善内容	年度別の事業計画（R3）	計画事業の実施状況（R3）	1次評価	1次評価の理由 事業実施上の課題・問題点・改善等	2次評価	2次評価記載事項案	理由 （本項目は公表されません）	総合評価	改善策等の提言
184	東清公民館	IV	3	(1)	1	健康講座	免疫を高めることで健康管理に役立てる講義やウォーキング教室など、生活の中での実践に役立てる健康講座と、医師・栄養士等、幅広い専門家の講義を組み合わせ、地域と家庭の健康課題に取り組んでいきます。	生活の基本である家庭内から健康を考えることで、相互理解を深めることが期待できます。	今年度は、各学級・講座の学習内容の中に地域や家庭における健康に関する課題を取り入れることとし、単独の講座としては実施しません。	令和元年度末に、公民館主催事業としての取り組みは終了しました。								
187	八幡台公民館	IV	3	(1)	1	「親子で防災教室」の開催	親子で防災について学び、ひいては地域で活動することの大切さを学ぶ機会とします。	男女や年齢に関係なく、防災について学ぶ機会を設けます。	防災という地域課題を男女や年齢に関係なく学習することができるような内容を展開します。	「親子で防災教室」を「八幡台小学校区まちづくり協議会」の協力を得た実施を目指します。	企画はしていましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため実施できませんでした。	B	コロナ禍での開催について、模索していきます。	－	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。
188	職員課	V	1	(1)	1	男女共同参画施策担当部署との連携	研修会担当部署と連携した事業（職員研修等）を推進します。	男女共同参画の周知・啓発が図れます。	研修会を実施する目的や意義を明確化し、受講する職員にも理解を得ます。施策担当部署との密な連携を取り事業を継続します。	施策担当部署との密な連携を取り、感染症対策を講じた上で、可能な事業を模索します。	新規採用職員研修において男女共同参画について施策担当部署の職員を講師とした研修を行い、男女共同参画の啓発に取り組みました。	B	今後も研修において施策担当部署の協力のもと研修等を開催し男女共同参画の啓発に取り組んでいきます	A	今後も、施策担当部署とのさらなる連携体制を構築し、さまざまな媒体を活用した開催方法を検討するなど、柔軟な対応を行い、市職員に対する男女共同参画の周知・啓発を図ること。	本事業については当初の目的を十分に達成していると考えられるためA評価とする。	A	2次評価を踏まえて取り組むこと。
193	オーガニックシティ推進課	V	1	(1)	1	市民の男女共同参画に関する意識調査の実施	市民意識調査を実施する際、男女共同参画に関する事項を盛り込みます。	今後の男女共同参画施策を推進する上での基礎資料とします。	市民意識調査等を実施する際に、男女共同参画に関する事項を盛り込むよう、検討します。	市民意識調査や他の調査などの機会を捉えて、男女共同参画に関する調査事項を盛り込むように検討します。	市民意識調査は実施していませんでしたが、盛り込む内容について検討を行いました。	B	市民意識調査は実施していませんでした。内容について検討し他の調査にあわせて内容を盛り込むことを検討します。	B	今後はインターネット調査等も考慮に入れ、さまざまな手法の活用についても検討を行うこと。	調査の実施には至らなかったものの内容の検討については行っているためB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
194	オーガニックシティ推進課	V	1	(1)	2	市民・団体・企業等との情報交換の充実	男女共同参画推進委員会において、市民、団体、企業（商工会議所）等の代表と情報交換を行います。	市民・団体・企業等との情報交換、及び連携が図れます。	男女共同参画推進委員会と、市民・団体・企業（商工会議所）等との情報交換が行えるように、その実施と内容について検討します。	新型コロナウイルスの感染拡大を見極めながら、男女共同参画推進委員会において、市民・団体・企業（商工会議所）等との関係者と、意見や情報の交換ができる回を設けます。また、実施にあたってはその内容について検討し、充実した意見交換会となるように努めます。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から男女共同参画推進委員会の開催を見送りました。	－	次年度も実施できるよう努めます。	－	今後は、感染防止に配慮した開催方法やオンライン会議システムの活用など、さまざまな手段を用いることにより開催に努めること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る中止はやむを得ない理由であると言えるため「実施なし」の評価とする。	－	2次評価を踏まえて取り組むこと。
196	オーガニックシティ推進課	V	1	(1)	4	男女共同参画に関わる総合的相談窓口の設置	男女共同参画に関わる総合的相談窓口を設置します。	総合的な相談窓口の設置により、一層の男女共同参画への推進となります。	男女共同参画に関わる総合的な相談窓口の設置について検討するため、情報収集に努めます。	相談内容に応じて、専門となる各所管部署がそれぞれ対応している現状を踏まえ、総合的な相談窓口のあり方と必要性について木更津市男女共同参画推進委員会などで検討を行います。	男女共同参画に関わる総合的相談窓口の設置について、バーチャル窓口の可能性等も含めて情報収集に努めました。具体的な設置の検討にまでは至りませんでした。	B	相談内容に応じて各所管部署が窓口となり、必要な対応をしている現状をふまえて、総合的相談窓口の役割について慎重に検討していきます。	B	今後も庁内だけでなくとまらず市外との関係機関とも連携をとりながら、電子的な総合窓口等も視野に入れた情報収集及び検討に努めること。	新型コロナウイルス感染症の状況等も踏まえ、これまでの発想にとらわれない手法についても検討を行ったことを考慮しB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。
197	オーガニックシティ推進課	V	1	(2)	1	市民への計画の周知と意識の高揚	男女共同参画情報紙（広報ささらづ折り込み）で計画を周知します。	計画を積極的に推進するための理解が深まります。	男女共同参画計画の周知に関する記事の掲載ができるよう、男女共同参画情報紙の紙面の構成を工夫し、掲載に努めます。	男女共同参画情報紙への記事掲載に加えて、情報紙以外の方法による周知に努めます。	紙面の都合により、記事は掲載できませんでした。ホームページに男女共同参画計画（第4次）の令和2年度実施結果を掲載しました。	B	紙面の構成を工夫し、記事の掲載に努めるとともに、情報紙以外による情報提供を検討します。	B	今後も広報紙だけでなく、市公式HPやSNSの効果的な活用も含めて情報提供等に努めること。	広報紙以外の方法を用いて情報提供等を行っていることからB評価とする。	B	2次評価を踏まえて取り組むこと。